

## 【第2回審議会】 全体計画と個別プロジェクトを連動して検討へ

### 開催概要

日時：平成27年12月15日（火）9:00～10:30

場所：松戸市役所新館5階市民サロン

出席：柳澤委員・藤村委員・小川委員・池澤委員

欠席：原田委員

### 議事：

- (1) 前回の議事の確認
- (2) (仮称) 公共施設再編基本計画について
- (3) 公共施設再編とコミュニティプランニングについて
- (4) まちづくり用地（東松戸65街区）の利活用について



### 基本計画策定に向けて

平成30年度策定予定の(仮称)公共施設基本計画については、事務局から長期的なフレームワークプランと短期的なアクションプランの枠組みを示し、審議会の進め方について議論を行いました。そのなかでは、総合計画や立地適正化計画等関連する庁内の推進体制の構築の重要性が委員より指摘されました。

### 地域性を加味した施設像を

事務局から松戸市の地域の成立過程と小学校・中学校の今後6年の児童数・生徒数の見通しについて説明しました。地域ごとのランドデザインをもつ事の重要性、地域性を加味した施設像の可能性が議論されました。

### プロジェクト型で市民参画を

事務局からまちづくり用地（東松戸65街区）の利活用について検討中の旨を説明。プロジェクト型で個別のアクションプランから全体計画にフィードバックしていく必要性が指摘されたのに加え、呼びかけても来られない市民など、施設を利用する幅広い市民参画の手法について意見交換されました。事務局から市民参画を推進するために官学連携の手法を進めていきたい旨を審議会で承認されました。

## 【第2回ワークショップ】 現地視察をもとにガリバーマップを作成

### 開催概要

日時：平成27年12月15日（火）9:00～15:30

場所：松戸市役所新館5階市民サロン

参加：

プログラム：

午前 新松戸・東松戸視察

午後 ガリバーマップ作成

- (1) 前回の振り返り
- (2) まちのビジョン作成（まちづくりのテーマを深める）
- (3) ガリバーマップ作成（地域の可能性・課題共有）



### ガリバーマップとは

第2回のワークショップは午前中に視察、午後にそれをもとにしてガリバーマップ作成を行いました。ガリバーマップとは、大きな1枚の地図を囲んで、各々の参加者が持っている情報・意見を地図に記入して共有していくというものです。今回は既成市街地として新松戸を、新興市街地として東松戸の視察を行い、その2つの地域について、ガリバーマップ作成を行いました。

### まちづくりのテーマを深める

前回のワークショップでは、様々なまちづくりのテーマができました。そのなかで今回のワークショップでは、2グループに分かれて、「高齢者もいきいきするまち」、「子どもが楽しいまち」というテーマについて議論して、視察場所を振り返るそれぞれ共通のものさしをつくりました。いきいきするとは、自分ごとで感じられること、子どもが楽しいとは、居場所があることなど、キーワードがそれぞれ出ました。

### それぞれのものさしでまちを見る

新松戸・東松戸について、それぞれのグループがガリバーマップ作成を行いました。それぞれのものさしで見ると、共有するところ、異なるところがあり、同じ地域・施設を見て、それぞれがどう考えているかをワークショップ参加者で共有しました。